県市町職員研究会“dx21”開催概要

【令和 3 年度】
・顧客志向やパーパス経営といったテーマでビジネススクールを開催するとともに、先進事例の紹介やデジタル庁からの講演及び参加者によるディスカッションを実施。
・行政の担う DX（デジタル・トランスフォーメーション）に対する理解と意識の醸成が図られる。

区分	開催概要	備考
第 1 回	日時：8 月 6 日（金）9:45～16:00 場所：マイクロソフト AI&イノベーションセンター 佐賀（MAIC）【佐賀市】 内容： ① ビジネススクール（特定非営利活動法人鳳雛塾、梁井講師） ケース：「農産物直売施設“内子ﾌﾚｯｼｭﾊﾟｰｸからり”」 ② 情報収集（株式会社 オプティム 友廣マネージャー） 「最新のデジタルテクノロジーと活用事例」 ③ 佐賀市事例紹介（佐賀市 坂井経済部長） 「Society5.0 を見据えた佐賀市の地方創生の取組」	
第 2 回	日時：11 月１９日（金）9:45～16:00 場所：佐賀県産業スマート化センター【佐賀県】 内容： ①ビジネススクール（鳳雛塾、梁井講師） 「経営の基本理念、ミッションと戦略」 ②講演（デジタル庁 平本データ戦略統括） 「自治体の DX への期待」 ③ グループディスカッション 「行政として解決したいこと」	
第 3 回	日時：２月１５日（火）9:45～16:00 場所：うれしの茶交流館「チャオシル」【嬉野市】 内容： ① ビジネススクール（鳳雛塾、梁井講師） ケース：「東京電力株式会社 炎の発言」 ② 嬉野市事例紹介（嬉野市、村上市長） 「DX で切り拓く嬉野新時代」 ③ グループディスカッション 「X（変革）人材のミッション」をテーマに意見交換・発表	

【令和4年度】
・前年度の取組を踏まえ、課題解決のための事業企画案を作成し、県市町のデジタル推進部門、佐賀県 ICT 推進機構へ報告・提案を実施。
・県市町の共同プロジェクトに取り上げられるものはなかったが、グループでの企画案作成やコミュニケーションツールによる日常的な意見交換で、職員間の横のつながりが深まる。

区分	開催概要	備考
第 1 回	日時：6月10日（金）9:45～16:00 場所：天山多久温泉TAQUA【多久市】 内容： ① ビジネススクール（鳳雛塾、梁井講師） ケース：「佐賀県庁ーﾜｰｸｽﾀｲﾙ変革のためのﾃﾚﾜｰｸ導入ー」 ② 多久市事例紹介（多久市まちづくり協議会活躍隊笹川隊長、多久市商工観光課川原係長） 「ドローンを活用したまちづくりについて」 ③ グループディスカッション 「課題解決のための事業企画案づくり」 ～ テーマ決め、ブレーンストーミング ～	
（コミュニケーションツールによる意見交換、企画案作成）		
第 2 回	日時：令和4年8月9日（火）9:45～17:00 場所：オプティムヘッドクォータービル【佐賀市：佐賀大学構内】 内容 ① レクチャー「効果的なプレゼン方法（鳳雛塾） ② グループディスカッション（鳳雛塾） ～地域課題解決のための企画案作成・まとめ～ ③ 発表会・相互評価	
（コミュニケーションツールによる意見交換・企画案まとめ）		
特別会	「デジタル田園都市国家構想に関する研修会」 日時：令和4年10月13日（木）13:30～16:30 場所：オンライン 参加：dx21 参加職員、県市町 ICT 推進機構関係職員等 内容： ① 「デジタル田園構想交付金活用」の留意点について」 ② 「デジタルを活用した地域課題解決のポイント」 （ローカルメディアラボ／CodeforSAGA 牛島代表） **③ “dx21”の各グループより事業企画案の発表会/意見交換会**	
第 3 回	日時：1月31日（火）9:45～16:00 場所： 浜玉公民館【唐津市】 内容： ① ビジネススクール（鳳雛塾、梁井講師） テーマ：「アマゾン・ウェイ―挑戦、顧客志向、楽観主義ー」 ② 唐津市事例紹介（八島経済部副部長） 「唐津市の DX への取組」 ③ グループディスカッション 「来年度のdx21 のテーマ・進め方について」	

【令和5年度】
・R4 年度の経験をふまえ、DX のそれぞれの自治体での実践に寄与していくため、dx21 を情報交換・仲間づくり場とし、参加者がハブとして市町の DX を進められるよう、ディスカッションを増やすとともに、別途、ミニセミナーによる情報共有を行う。
・研究会での情報やネットワークを生かし、自治体内の組織的な DX 推進に役立てたり、デジ田交付金の獲得に役立てる事例が生じる等、自治体での取組が進められることになった。
・特に、他市町とのネットワークづくり・情報交換及び、これまで聞いたことのない考え方や最新の情報の紹介が役に立ったとの声あり。

区分	開催概要	備考
第 1 回	日時：令和5年5月30日（火）9:45～16:00 場所：オプティムヘッドクォータービル【佐賀市：佐賀大学構内】 内容： ① ビジネススクール（鳳雛塾、梁井講師） ケース「「在来作物」の価値を世に知らしめたプロフェッショナルたちの信念の物語ー無登録農薬「事件」からユネスコ食文化創造都市へと導いた士たちの「戦い」ー」 ② 個人ワーク・グループワーク グループディスカッション・発表 県市町それぞれのビジョン/ミッション及びDX（デジタルを活用した社会課題解決等の取組）について、グループで議論、発表。	
（コミュニケーションツールによる情報交換）		
第 2 回	日時：令和5年10月27日（金）9:45～16:00 場所：佐賀銀行本店 8 階会議室 内容 ① ビジネススクール　ケース「太田市」（鳳雛塾、梁井講師） ② 個人ワーク・グループディスカッション・ワークショップ（鳳雛塾） ・行政の DX 推進の意義を再確認するためのディスカッション ・「窓口サービスの向上」をテーマに住民目線でサービスの効率化何かをディスカッション。 ・グループでカスタマージャーニーマップとペルソナシートを作成し、まとめたものを発表。	
（コミュニケーションツールによる情報交換）		
第 3 回	・日時：令和 6 年1月30日（火）9:45～16:00 ・場所： 吉野ヶ里町文化体育館【吉野ケ里町】 内容： ① グループワーク（前回の続き） ・「窓口サービス向上」をテーマに、課題を抽出し、改善方針や期待効果をディスカッション。 ② 吉野ケ里町の DX 推進事例紹介（企画調整課古賀係長他） 「吉野ケ里町の DX 推進の取組」 ③ グループディスカッション ・参加者及び所属組織の DX の取組事例を相互共有し、意見交換。	

【令和6年度】
・県及び県内市町 21 自治体の職員がネットワークを作りながら、デジタル技術の活用に関する様々な研究を行い、DX（地域課題の解決、新たな価値の創造）のための発想（気づき）やその機会を得ることを目的として、県市町職員研究会“dx21”の企画・運営を行う。

区分	開催概要	備考
第 1 回	日時：令和6年6月3日（月）10:00～16:30 場所：スマート街なかラボ（佐賀市白山） 内容：テーマ「デジタルトランスフォーメーションを自治体から地域へ」 ① 自治体 DX をとおして描くテレワーク （講師：鹿児島県肝付町デジタル推進課課長補佐 中窪様） ・肝付町の事例紹介 ・質疑、フリーディスカッション（発表に対しての質疑、座談会） ③ Make our City の取組について （講師：一般社団法人コードフォージャパン 酒井様） ・ワークショップ「データ連携で地域を変える」を開催。昨今注目されているスマートな街づくりの基盤であるデータ連携基盤のイメージを模索する。各グループで地域の課題設定を行い、課題解決に必要なデータを探った。	
（コミュニケーションツールによる情報交換）		
第 2 回	日時：令和6年 10 月 31 日（木）10:00～16:10 場所：スマート街なかラボ（佐賀市白山） 内容：テーマ「地理データ活用で加速する防災 DX」 ① 自治体職員のデータの付き合い方 （講師：総務省地域情報化アドバイザー 新庄様） ・静岡市のクラウド GIS”しずみち info”で実現するリアルタイム性についての紹介 ・質疑、フリーディスカッション（発表に対しての質疑、座談会） ② PLATEAU(デジタルツイン)の地域における活用について （講師：駒澤大学 准教授 瀬戸様） ・ワークショップ「GIS を活用した地域課題解決ハンズオン＋ワークショップ」を開催。地域の課題をイメージしデータを重ね合わせ、各グループでデータの組み合わせについて考えた。	
（コミュニケーションツールによる情報交換）		
第 3 回	・日時：令和7年1月 23 日（木）10:00～16:10 ・場所：スマート街なかラボ（佐賀市白山） 内容：テーマ「Well-being 指標のデータ等を活用した地域分析」 ① 今年度の振り返り/DX の本質とデータ利活用 （講師：NPO 法人公共デザインイニシアティブ理事長 牛島様） ・データ活用による政策立案 ② 自治体データ分析でウェルビーイングな地域を作ろう！ （講師：一般社団法人リンクデータ 代表理事 下山様） ・ウェルビーイングの事例とポイント解説 ・Well-Being指標分析ワークショプを開催	

【令和7年度】
・県及び県内市町 21 自治体の職員がネットワークを作りながら、デジタル技術の活用に関する様々な研究を行い、DX（地域課題の解決、新たな価値の創造）のための発想（気づき）やその機会を得ることを目的として、県市町職員研究会“dx21”の企画・運営を行う。

区分	開催概要	備考
第 1 回	日時：令和7年4月 24 日（木）10:00～12:00 場所：WEB 開催 内容： ① dx21 の概要、年間スケジュール説明 ② 顔合わせ ③ 県の取り組み紹介	
	（コミュニケーションツールによる情報交換）	
第 2 回	日時：令和7年6月6日（金）9:45～16:30 場所：スマート街なかラボ（佐賀市白山） 内容： 【午前の部】 ① 1.dx21 研究会のオリエンテーション／令和 6 年度までの振り返り 講師: NPO 法人公共デザインイニシアティブ理事長 牛島様） ② 2.佐賀県内 4 市町の取り組み紹介～デジタル田園都市国家構想の採択事業～佐賀市、基山町、鳥栖市、有田町、以上 4 市町 【午後の部】 ① 座学「データ利活用のコツ」 ② BODIK を活用した「データクレンジング」ハンズオンセミナー 講師:公益財団法人 九州先端科学技術研究所オープンイノベーション・ラボ(OIL)イノベーション・アーキテクト 上田様	
	（コミュニケーションツールによる情報交換）	
第 3 回	・日時：令和7年8月 29 日（金）9:45～17:00 ・場所：スマート街なかラボ（佐賀市白山） 内容： 【午前の部】 佐賀県内市町の取り組み紹介～市町の DX のリアル、語りませんか?～神埼市、小城市、玄海町、大町町、江北町、嬉野市、白石町、みやき町、太良町 以上 9 市町 【午後の部】 ① 座学「データ分析から何を見いだすのか」 講師:NPO 法人公共デザインイニシアティブ理事長 牛島様 ② 「データビジュアライズ」ハンズオンセンミナー 講師:公益財団法人九州先端科学技術研究所(ISIT) 野中様	
	（コミュニケーションツールによる情報交換）	
第 4 回	・日時：令和7年 10 月 24 日（金）9:50～16:30 ・場所：スマート街なかラボ（佐賀市白山）	

	内容: 【午前の部】 佐賀県内市町の取り組み紹介～市町の DX のリアル、語りませんか?～唐津市、上峰町、多久市、吉野ヶ里町　以上 4 市町 【午後の部】 ①　佐賀県内市町の取り組み紹介～市町の DX のリアル、語りませんか?～武雄市　以上 1 市 ②　座学:「ノーコードツールでのアプリ開発」ハンズオンセンミナー 講師:公益財団法人　九州先端科学技術研究所オープンイノベーション・ラボ(OIL)イノベーション・アーキテクト　上田様	

<dx21以外の取組概要>

【令和5年度】(ミニセミナーの開催)
5 月　ChatGPT 勉強会
7 月　デジ田取組情報交換会
8 月　ドローン WEB セミナー
10 月　自動運転バス体験会(佐賀県・佐賀市の体験会に案内)
1 月　自動運転バス他、実証事業の報告会

【令和5年度】(「デジタル SAGA 官民共創セミナー」の開催)
1　目的
官民共創についての先進的な考え方や事例を知るとともに、自治体の課題に対する民間からの解決案の紹介などアイデアを発表し合い、意見交換を実施。
2　実施概要
・日時　令和5年8月29日(火曜日)　13時00分～15時50分
・場所　ホテルグランデはがくれ(佐賀市天神2丁目1－36)
・参加　70名程度(県、市町職員、企業、団体／個人)
3　内容
(1)講演「デジタル社会は官民連携、共創・創発の時代へ」
講師　武蔵大学　教授　庄司　昌彦氏
(2)事例紹介「市民共創型の地域課題解決について」
講師　ローカルメディアラボ／CodeforSAGA　代表　牛島　清豪氏
(3)官民共創の事業提案
①県市町からの地域課題の提示
・小城市:「移動が困難な方への行政サービスの提供」
・白石町:「町内住民向けの行政情報のスムーズな発信・共有」
・県教育 DX 推進グループ:「誰もがいつでもどこでも誰とでも自分らしく学ぶことができる子ども主体の学びの実現」
②企業・団体等からの地域課題の解決提案
【小城市への解決提案】(移動困難者への行政サービス)
・MONET Technologies 株式会社
・タイムカプセル株式会社
・株式会社 NTT データ九州
・Code for Kyushu/ISIT
【白石町への解決提案】(住民への情報発信・共有)
・Code for Kyushu/ISIT
・ワークスモバイルジャパン株式会社
・株式会社電通九州

・株式会社オプティム
【県教育 DX 推進グループへの解決提案】（「子ども主体の学び」の実現）
・有限会社ラウンドテーブルコム
・Google　Japan

（4）フォローアップの紹介
・GCF（Government　Cloud　Funding）の取組提案（サガテレビ）

【令和6年度】（「デジタル SAGA 官民共創セミナー」の開催）
1　目的
官民共創の先進的な事例を共有するとともに、自治体、企業・団体等、市民がそれぞれの立場を超え、地域課題解決のアイデアを創出するための機会提供を目的とする。
2　実施概要
・日時　令和6年8月22日（木曜日）　13時30分～17時00分
・場所　ホテルグランデはがくれ（佐賀市天神2丁目1－36）
・参加　62名程度（県、市町職員、企業、団体／個人）
3　内容
（1）講演「well-being なまちを目指して～地域課題の解決に向けたデータの使い方～」
講師　一般社団法人スマートシティ社会実装コンソーシアム運営委員　土屋　俊博氏
（2）官民共創の事業提案（各テーマの課題及び解決案）
①空き家～みんなで活用を考える～
【課題】
・貸す側と借りる側のマッチング
・どんな空き家の需要があるか
・空き家の状態、リノベーション補助金
・移住者のための住居が少ない
・空き家データバンクなど
・実際に空き家に住んだ人のデータ
【提案企業】
・株式会社電通九州
・九電ドローンサービス株式会社
②防災～みんなの命を守る～
【課題】
・災害時の情報共有、リアルタイム情報共有
・水害時の水位・冠水データ
・災害箇所情報
・地域住民からの情報提供データ
【提案企業】
・日本電気株式会社
・ソフトバンク株式会社
・株式会社オプティム
・公益財団法人九州先端科学技術研究所（ISIT）
③ヘルスケア～みんなの健康寿命を延ばす～
【課題】
・検診受診率向上
・生活習慣改善のためのデータ活用
【提案企業】
・日本電気株式会社
・株式会社マクニカ

・ソニーワイヤレスコミュニケーションズ株式会社
・株式会社まちのわ
・株式会社翔薬
・伊万里ケーブルテレビジョン株式会社

【令和7年度】(「デジタル SAGA 官民共創セミナー」の開催)
1　目的
　官民共創の先進的な事例を共有するとともに、自治体、企業・団体等、市民がそれぞれの立場を超え、地域課題解決のアイデアを創出するための機会提供を目的とする。
2　実施概要
・日時　令和7年 11 月 20 日（木曜日） 10 時 00 分～16 時 00 分
・場所　エスプラッツホール（佐賀市白山 2 丁目 7-1 エスプラッツ3F）
・参加　48 名（dx21 メンバー13 名、その他自治体8名、提案企業8名、企業･団体等8名、佐賀県政策部事務局4名、公共デザイン事務職6名、講師1名）
3　内容
【午前の部】
①　dx21 参加メンバー向けワークショップ
「防災サービスを設計しよう」
ファシリテーション:NPO 法人公共デザインイニシアティブ理事長　牛島様
【午後の部】
①　基調講演
「(オープン)データのこれまで、いま、これから。」
講師:デジタル庁データプロダクトマネージャー　丸田様
②　官民共創の事業提案
・株式会社バカン　五十嵐　則道様
・株式会社 NappsTechnologies　松尾　有香様
・株式会社アサがふる　谷口　鉄郎様
・オープン株式会社　林　淳一様
・株式会社デザイニウム　前田　諭志様
③　情報交換、交流会